

平成三十一年度作新学院大学・作新学院大学女子短期大学部

入学式 式辞

春風が心地よく感じるこの良き日に、作新学院大学・作新学院大学女子短期大学部に入学された新入生の皆さん、おめでとうございます。また、本日の入学式を挙げるに当たり、ご臨席を賜りましたご来賓の皆様、ならびにご家族の皆様には、心より感謝申し上げます。とくに、これまでいつくしみ育ててこられたご家族の皆様のお慶びはいかばかりかと拝察いたします。

さて、新入生の皆さんは、この清原のキャンパスから、大学生として第一歩を踏み出すことになるわけです。まず何よりも、大学生としての自覚と責任をもって学び、行動していただきたいと考えています。

大学という場は、言うまでもなく高等教育機関であり、皆さんが近い将来社会の扉を開いていく一歩手前において、幅広い教養と高度な専門的知識を修得し、心身共に自らの素地を耕していく準備の場です。また、社会人の皆様にとっては学び直し場でもあります。

さて、皆さんが近い将来扉を開いていくその社会や世界は、日々めまぐるしく変化し、さまざまな課題が山積しています。国内では、近年、甚大な災害が多発し、中でも今年で八年目となる東日本大震災、原発事故のあの惨禍は、いまだ復興・復旧の途上にあり、とくに原発事故の後始末にはこれから四十年以上が必要であろうといわれております。また、子どものいじめや虐待などの生命に関わ

る問題や少子高齢化に係る社会保障制度の問題、さらにはさまざまな機関における不祥事に見られる倫理的な問題などが挙げられます。

また、世界に目を転じてみると、産業や科学の分野では、人間が機械を操作・調整していた時代から、人間の変わりにAI（人工知能）やIoTによって機械を自動制御する第四次産業革命へと急速に進んできています。また、深刻な問題として、とくに地球温暖化などの環境問題や平和を脅かす国家間、宗教間、民族間などの対立の問題など、人類全体が抱える深刻な課題が次々と生じています。

こうした状況の中で、これから大学生として、この作新学院大学および女子短期大学部で学んでいく皆さんに、私は次のことを期待しています。

まず、本学の建学の精神である「作新民」を認識していただきたいということです。「作新民」とは、日々新たに創造していく人間の育成を意味しています。すなわち、自ら主体的に考え、知識を行動につなげ、心豊かな人間として自己を日々変革していくことによって、目の前に次々と生じる課題を的確に解決していく生き方とその育成を意味します。皆さんは、この「作新民」をこれからの学びや生活の指針として、心にしっかりと留めながら、大学生活を送っていただきたいと思います。

大学での学びは、高校までの既知の事実を知識として理解するという学習とは異なり、むしろそれから開放され、これまで考えても

みなかったことを思考の対象として主体的に知を探求し、新たな知見や方法を創造し、知のネットワークを広げていくという、いわば「考え、問い、探究する」ことが中心の大航海型の志向学習を目指していきます。これからみなさんは、大学、短大においてさまざまな興味・関心のある専門的な知識や技術を学ぶこととなりますが、ぜひ積極的に「知のネットワーク」を広げ、さらに豊かな知恵に結びつけ、実践を通して深めていってください。

同時に、「作新民」という建学の精神を踏まえながら、大学時代にじっくりと自己理解を深めていってください。すなわち、これからの長い人生の中で、自分はどのような存在であり、何に向かって進んでいくべきなのかなど、大学という場は、ある意味、自分自身をじっくりとみつめることができる貴重な場所であるとも言えます。教員や友達とも大いに語り合いながら、他者理解を深めると共に、自分の可能性を広げていってほしいと思います。

作新学院大学及び作新学院大学女子短期大学部では、その学びにおいて実学も重視しております。皆さんの夢を叶えるために、さまざまな免許や資格を取得できるプログラムが数多く用意されています。

たとえば、経営学部経営学科では、資格取得支援室が設置されており、企業と公共の経営に関する中核の学びに加えて、公務員試験対策や簿記検定、IT パスポート、商業の教員免許状などの免許や資格の取得にも積極的に挑戦することができます。スポーツマネジ

メント学科では、県内のプロスポーツチームとも連携し、インターンシッププログラムが用意されており、実地に地元のスポーツビジネスの経営に将来携わる学生諸君のためのプログラムが充実しています。県内で唯一博士後期課程をもつ経営学研究科では、税理士資格をはじめとする高度な学びや社会人学生などと学び会いなどを通して、即戦力として地域社会の発展に貢献できる人間を育成するプログラムが用意されています。

一方、人間文化学部の発達教育学科では、教員養成関係として、小学校教諭一種免許状、特別支援学校教諭一種免許状、中学校・高等学校の国語の教員一種免許状や司書教諭資格が取得でき、そのための支援機関である教職実践センターの少人数による個別指導や今年度から新たに開講する教員採用試験対策講座など、教員への道を確認なものとするための学内支援体制が充実しています。

心理コミュニケーション学科では、心理学や社会学や言語・文化を学び、高いコミュニケーション能力を身につけることもできます。さらに大学院心理学研究科に進学することにより、臨床心理士と国家資格としての公認心理師の受験資格が取得できます。これらは県内では唯一、本学でしか得られないものです。

また、県内の保育者養成の中核を長く担い続けている短期大学部幼児教育科では、幅広い教養と幼児教育についての専門的知識や技術の修得と保育所・幼稚園・児童福祉施設での実習を通して幼稚園二種免許状と保育士資格の両方が取得できます。

皆さんの先輩達の多くは、こうした免許・資格の取得に果敢に挑戦してきています。新入生の皆さんも、こうした免許・資格にも大いに挑戦して、自分の可能性を広げていってください。私たち教職員も、皆さんの挑戦を全力でサポートします。

ところで、大学生活は、大学における教育研究や免許資格の学修だけではなく、学外における様々な活動にも積極的に挑戦していただきたいと思います。一つは、ボランティア活動やインターンシップといった社会活動です。昨年度も多くの学生が、企業でのインターンシップや各地域でのボランティア活動を積極的に行っています。もう一つは学生が自主的に取り組む課外活動です。

本学では、課外活動を大学教育の一環として位置づけ、クラブ・サークル活動を支援し、学生時代にしかできない貴重な体験を奨励しております。スポーツ系や文化系サークルは、全員で一つの目標に向かい突き進み、喜びや感動、悔しさなどを分かち合う、友人との絆を深める重要な活動です。ぜひ、新入生の皆さんも、こうした学外での活動や課外活動に積極的に参加していただきたいと思います。

本学は、自然環境にも恵まれ、明るく自由な雰囲気の中で教育と研究が行われ、在学生も活発に活動しています。ぜひ皆さんも、本学のこの自由の精神と実学の精神が溢れる雰囲気の中で、学問に勤しみ、実践知を蓄え、夢を膨らませ、サークル活動に取り組み、未来を拓いていく人間として成長していくことを教職員一同心から大い

に期待し、式辞と致します。

平成三十一年四月五日

作新学院大学・作新学院大学女子短期大学部

学長 渡邊 弘